

平成30年度 学校教育目標

長岡京市立長岡第九小学校

校長 北村 忠彦

I 学校教育目標

憲法と教育基本法並びに教育関係諸法令に則り、急速な社会の変化を踏まえ、豊かな人間性と個性を培い、主体的に未来を切り開く児童を育成する。

- (1) 地域や保護者、児童の願いを踏まえ、心身共に健康で、生命と人権を尊重し、自主的精神に満ちた児童を育成する。
- (2) 児童に質の高い学力を身に付けさせ、豊かな心とたくましく生きる力を育成する。

九小の伝統（勉強 挨拶 運動 遊び） プラス1
“当たり前のことを自然に実践する校風づくり”

【目指す子ども像】

- ・何事にも深く考えられる子
- ・がんばって自ら学ぶ子
- ・苦しいことに負けない子
- ・強くたくましい子
- ・心やさしくともに生きる子

【目指す教師像】

- ・実践的指導力を身に付けるために、自らの研鑽と修養に努める教師
- ・教職に対する夢と情熱と使命感を持ち、児童や保護者、同僚に信頼される教師
- ・同僚性、協働性を大切にして主体的に行動し、組織としての学校力を高める教師

II 中期経営方針

- (1) 学力の充実・向上
- (2) 人権感覚の育成・向上、体力の向上
- (3) 教職員の資質能力（授業力、学級経営力）の向上
- (4) 児童・地域・保護者から信頼される学校づくり

III 短期経営方針

- (1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力（活用する力）を深める授業を研究、実践する。また、家庭学習での自主勉強を充実させ、学力を高める。（算数科教育を重点として）
- (2) いじめを許さない、思いやりのある人権感覚豊かな心を育成する。
- (3) 丁寧な言葉遣いや挨拶など心の発露となる態度を元に心の質を高める。
- (4) 生徒指導・特別活動・教育相談、道徳教育を充実し、規範意識の醸成に努める。
- (5) 障がいのある児童への理解教育の推進と合理的配慮を具全化する。
- (6) 体力づくりとともに安全・安心な教育環境づくりに努める。
- (7) 児童・地域・保護者の願いに応え、適切な情報提供の推進を図る。